

間重度心身障害者医療費支給の現状は。

【答】平成29年度は、平均受給者数7874人、支給件数21万9996件、支給額8億97万1935円、1人当たり支給額10万1724円である。

間所得制限の導入で事務量の増加は見込まれるか。

【答】現時点では、運用方法が確定していないため、どれほどの事務量が增加するかを具体的に述べる

議案第95号

川越駅西口歩行者用デッキ延伸工事請負契約

【公明党】

間周辺商店街や自治会への工事の周知についてどのように考えているのか。

【答】契約後適切な時期に、周辺自治会・商店街への説明会の開催や自治会回覧を行うとともに、看板設置、ホームページ、広報等による周知を行う。

間工事中の通行車両・歩行者への安全対策は。

【答】交通誘導員を適切に配置するとともに、案内看板や仮囲い等で通行区域

議案第97号

平成30年度一般会計補正予算

【公明党】【日本共産党】

間市税等が増加なのに財政状況が厳しい理由は。

【答】堅調な税収等を上回って経常経費が増加しており、現状は、経常経費の増加を抑制しなければ政策的経費の財源が減少する構造であるためである。

間水害防止のために監視カメラの常設化の考えは。

【答】監視カメラは、水位状況の把握などの施設管理を目的に、期間を限定して設置した。今後は、現地の状況が容易に把握できるとような設置位置や公開方法等を含め、常設化について検討していく。

間工事契約では厳格な積算が必要だが、補正に対する市の今後の考え方は。

【答】文化財建物の工事は、建物の状況把握が難しく、積算上の課題である。今後は部分的な解体箇所を増やすなど、詳細な事前調査に努め、国や県とも十分に調整を行っていく。

討論

今定例会最終日に、次のような討論が行われました。

請願第3号

反対

【自由民主党】

エネルギー政策の基本は安全性を前提とした上で、安定供給を第一として経済効率性の向上と環境への適合である。原子力発電は、資源の少ない我が国において電気の安定供給や発電コストの安さ、二酸化炭素の排出がないといった特性がある。一方でリスクもあり、使用済み核燃料の問題もある

ので、将来的に代替エネルギーのシステムが構築された場合には、減らす方向で考えていく必要があると考える。

そのような中、東海第2発電所は、原子力規制委員会により世界で最も厳しい水準の新規制基準

に適合すると認められたので、本請願に反対する。

賛成

【日本共産党】

東日本大震災で外部電源を失うなど重大事故寸前に陥り停止していた東海第2原発は11月末に4年間の運転期限を迎える

老朽原発である。東京電力福島第1原発の甚大な事故を受け法改定で運転期間を原則40年と決めた。安全対策の費用約1740億円も賄えない。半径30kmに96万人が住む首都圏で唯一の原発であり、多くの周辺自治体では避難計画が作られていない。

水戸市で再稼働を認めない意見書を可決。経済性も安定性も失った原発は廃炉にするべきである。

子育て施策では、ニーズが高いのに待機児童を増加させた。東後楽会館

（次ページへ）

議案第79号

反対

【日本共産党】

子育て施策では、ニーズが高いのに待機児童を増加させた。東後楽会館